

MIDI 概論

Basic Theory of MIDI

2 単位 2 年 (後期)

宮澤 一人・教授 / 人間文化学科

【授業目的】 デスク・トップ・ミュージックでは MIDI と呼ばれる国際規格によってデータが作られ、また演奏に使用される。この規格によることで、様々なデータは国際的な物として広く共有されることになる。またこの規格を学ぶことにより、効率の良いデータ編集が行えるようになる。この講義では、複雑で多彩な MIDI データの構造を学び、実際の音楽制作の役に立てるようになることを目的とする。

【授業概要】 MIDI(ミディ) 信号の詳細について講義を行う。

【キーワード】 音楽とデジタル信号, 16 進法, コンピュータとシンセサイザー

【先行科目】 『デスク・トップ・ミュージック』(1.0)

【関連科目】 『ミュージックデザイン』(1.0), 『デスク・トップ・ミュージックゼミナール』(0.5)

【履修上の注意】 この講義は、卒業研究でデスク・トップ・ミュージックの専攻を希望する学生にとっては必要不可欠である。デスク・トップ・ミュージックに関する基礎知識を持っていること。

【到達目標】 MIDI について充分理解し、実際の音楽制作の現場でこの講義での知識を行かすことができる。

【授業計画】

1. MIDI 規格と 16 進法, 2 種類のバイト
2. 演奏に関するメッセージ
3. 演奏データの入力
4. 音色の選択方法(プログラムチェンジとバンクセレクト)
5. 音色選択データの入力
6. ピッチベンドとアフタータッチ
7. ピッチベンドデータの入力
8. コントロールチェンジ(連続タイプ)
9. コントロールチェンジ(on-off タイプ, RPN, NRPN)
10. コントロールチェンジ(様々なパラメータを操作するための信号)
11. コントロールチェンジの入力(その 1)
12. コントロールチェンジの入力(その 2)
13. システムメッセージ
14. システムメッセージの入力
15. 総括授業
16. 期末試験

【成績評価】 テスト(80%) および出席状況(20%)

【再試験】 行わない

【教科書】 使用しない。講義の時に資料を配布することがある。

【参考書】 「MIDI 検定 3 級」のテキスト等、様々な関連書籍が出版されている

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219037>

【連絡先】

⇒ 宮澤 (マルチメディア A 棟 204, 088-656-7163, miyazawa@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 水曜日昼休み(研究室に在室している時は、特別な場合を除いて対応可能))

【備考】 後期, 金曜日 7~8 講時